



Daiwa House®  
Group

# N e w s L e t t e r

2016年12月26日

報道関係各位

大和ハウス工業株式会社  
代表取締役社長 大野直竹  
大阪市北区梅田 3-3-5

## 大和ハウス生活文化フォーラム 第3回

### 「おもてなし料理で暮らしを豊かに」

大和ハウス工業株式会社（本社：大阪市、社長：大野直竹）は、2017年5月27日、大和ハウス工業東京本社2階大ホールにて、大和ハウス生活文化フォーラム「おもてなし料理で暮らしを豊かに」を開催します。

当社は、今の日本人のあるべき姿と今後の指針について多彩なパネリストに語っていただく「石橋信夫記念館文化フォーラム」を、2008年より毎年開催しておりますが、2014年から、第二弾のフォーラムとして、日本人の「暮らし」をテーマにした「生活文化フォーラム」を開催しています。

2014年11月の第1回では「食べるということー家庭料理を豊かに」、2016年5月の第2回では「毎日のお惣菜で 元気なからだを」をテーマに開催しました。

第3回となる今回は、世界からも注目されている日本の「おもてなし」の心にスポットを当てます。「食」に精通する各界を代表する4人の論客に、料理の世界における「おもてなし」について、実演も交えながら意見交換していただき、具体的な「食のおもてなし」の知恵をご提供します。

#### 1. フォーラムの概要

日 時 2017年5月27日（土）午後2時～5時  
会 場 大和ハウス工業東京本社2階大ホール（東京都千代田区飯田橋3-13-1）  
パネリスト 池田 義雄 氏（タニタ体重科学研究所名誉所長）  
土井 善晴 氏（料理研究家）  
千 宗守 氏（茶道・武者小路千家第14代家元）  
山瀬 まみ 氏（タレント）  
定 員 340名

## 2. 応募方法

聴講をご希望の方は、下記要領にてご応募いただき、抽選の上で無料ご招待します。

受付期間は、2017年4月7日（金）までとなっております。なお、当落の抽選結果の発表は、はがきの発送をもってお知らせいたします。

### <応募方法>

#### **A: はがきによる応募**

はがきに郵便番号・住所・氏名・年齢・性別・職業・電話番号をご明記の上、お送りください。2017年4月7日（金）の消印があるはがきまで有効とさせていただきます。

あて先：〒107-0051 東京都港区元赤坂 1-4-2 知性ビル

「大和ハウス生活文化フォーラム事務局」行

※2017年1月1日（日）より受付開始

#### **B: ホームページによる応募**

「大和ハウス工業オフィシャルホームページ (<http://www.daiwahouse.co.jp/forum/seikatsu/>)」から応募フォームに入り、2017年4月7日（金）までにご応募ください。

※2017年1月1日（日）より受付開始

以 上

お問い合わせ先
〒107-0051 東京都港区元赤坂 1-4-2 知性ビル 「大和ハウス生活文化フォーラム事務局」（担当：濱・佐藤） TEL：03(3403)6453（1月5日以降の土、日、祝日を除く平日 9:00～17:00）

# パネリスト

## 池田 義雄 (タニタ体重科学研究所名誉所長)

1935年(昭和10)長野県生まれ。東京慈恵会医科大学卒業。同大学生理教室を経て、第3内科学教室講師、助教授、1993年より同大健康医学センター健康医学科教授。同大退任後、タニタ体重科学研究所所長に就任。肥満、糖尿病、健康医学を中心に生活習慣病予防活動を推進する一方、日本肥満学会ほか多くの学会の名誉会員など活躍中。一般社団法人日本生活習慣病予防協会理事長、(認定NPO)セルフメディケーション推進協議会会長、公益財団法人健康・体力づくり事業財団理事、公益財団法人がん集学的治療研究財団監事も務めている。主著『タニタ式 カラダのひみつ』、『タニタのDr.がすすめるスローカロリーレシピ』。

## 千 宗守 (茶道・武者小路千家第14代家元)

1945年(昭和20)京都市生まれ。慶應義塾大学卒業、同大学院修了。東京藝術大学、大阪音楽大学、大手前大学客員教授。1989年12月、第14世「宗守」を襲名、爾来家元として約400年にわたる千利休以来の茶の湯の道統と血統を継承。1994年、バチカン市国法王庁でローマ教皇ヨハネ・パウロII世殿下に単独特別謁見を許され、同教皇に日本の文化代表として茶の湯を説明する。1997年、第15回京都府文化功労賞を受賞。2014年11月、京都市文化功労者に認定。

## 土井 善晴 (料理研究家) 司会

1957年(昭和32)大阪府生まれ。芦屋大学教育学部卒業。おいしいもの研究所代表。

料理研究家：和食文化を未来に繋ぐために「和食の初期化」、持続可能な家庭料理のスタイルを提案。東京造形大学非常勤講師、学習院女子大学講師、元早稲田大学非常勤講師。教室「土井善晴のお稽古ごと」。  
メディア：NHK「視点・論点」「ラジオ深夜便」「きょうの料理」「携帯大喜利」/テレビ朝日「おかずのクッキング」(1988～)、MBS「プレバト/盛付け審査」。近著『おいしいもののまわり』『一汁一菜でよいという提案』。

## 山瀬 まみ (タレント)

1969年(昭和44)神奈川県生まれ。堀越高等学校卒業。1985年、第10回ホリプロタレントスカウトキャラバンで優勝し、芸能界デビュー。1995年から21年間、NHK総合テレビ「ためしてガッテン」に出演。また、1997年から朝日放送系「新婚さんいらっしゃい」の司会を桂文枝師匠と務めている。その他、日本テレビ「天才!志村どうぶつ園」「火曜サプライズ」、TBSラジオ「有馬隼人とらじおと山瀬まみと」などレギュラー出演中。趣味は料理で、10代の頃から自炊をはじめ、食材についても知識が豊富で和食が得意。主著『山瀬ごはん亭のおいしい12ヶ月』、『山瀬まみのおいしく暮らそっ』、『まみ&マロンたれとソースの本』。

## ●各パネリストの写真を掲載いただける場合は

「大和ハウス生活文化フォーラム事務局」(03-3403-6453)までご連絡ください。